



研修医日記

作成者 武藤日加 (2年次)

最近だんだんと気温が上がってきて夜はかえるの鳴き声が聞こえたりと初夏の訪れを感じる今日この頃です。

先日、両親が遊びに来てくれました。距離的にも気軽に遊びに来れるわけではないので、せっかくの機会、下北半島をめぐる旅をしました。

初日の夜は、天一でお刺身の盛り合わせと、天ぷら盛り合わせ、うに天をご馳走しました。日本酒との相性も最高で、父親は「これで決まりだ」と喜んでいました(笑)

次の日は朝から行動開始し、まずは野牛でホタテを買いに行きました。9時からの営業に合わせていったのですが既に行列ができており、ホタテを買うまでに1時間弱かかりました。親戚一同にも郵送で送らせていただき、非常に好評でした。

そして尻屋の方へ行き、寒立馬に出会いました。運転していたら急に寒立馬の群れが現われ思いの外距離が近くびっくりしました。私自身も尻屋の方面へは行ったことがなく寒立馬を見るのが初めてでしたが、ものすごい迫力と白馬や子馬もいたり非常に印象に残りました。昼は下風呂の方へ行き、あさの食堂でウニ丼を、そのまま大間、佐井村、仏ヶ浦まで行き、見事下北半島を一周することができました！

仏ヶ浦は道中かなり上り下りが激しく、すれ違う人達はみんな息切れしており、この過酷さを経験しなければあの絶景はみれないと痛感しました。

今年は研修医2年目であり、むつで過ごす最後の年となります。

両親に下北半島の良いところ、美味しいものを食べさせて喜ぶ顔が見れたことがとても嬉しく、また日々の業務を頑張ろうという気持ちになりました。



写真は寒立馬です。近づきすぎると蹴られてしまうため適度な距離感が大事です！

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。